

県内経済の動き

概況

〔2023年7月～2023年9月の動き〕

個人消費や観光需要が堅調に推移

鉱工業生産指数（7月）は17カ月連続で前年同月比低下、通関輸出額（8月 細島港）は4カ月連続で前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（8月 全店ベース）は23カ月連続で前年同月比増加、「軽」を含む乗用車の販売台数（9月）は13カ月連続で前年同月比増加した。新設住宅着工戸数（8月）は2カ月ぶりに前年同月比減少し、公共工事（9月 保証対象請負総額）は3カ月連続で前年同月比増加した。有効求人倍率（8月）は前月比▲0.02の1.40倍で、9月の企業倒産は前月比2件減の4件、負債額は同4億17百万円減の1億6百万円となった。

県内経済は緩やかに回復が継続している。9月に宮崎ーソウル間の定期便が再開されるなど、観光やインバウンド客増加への期待が高まる。